



6月のおすすめ ヨシゴイ

ヨシゴイは、初夏のヨシ原に潜む忍者のような鳥です。毎年水鳥公園にやってきますが、ヨシ原から出て来ないので、その姿を観察するのはとても難しいです。

昨年は、「ウォッ、ウォッ…」という独特な鳴き声が園内でよく聞こえたほか、ネイチャーセンターから見える場所に頻繁に姿を見せてくれた「当たり年」でした。

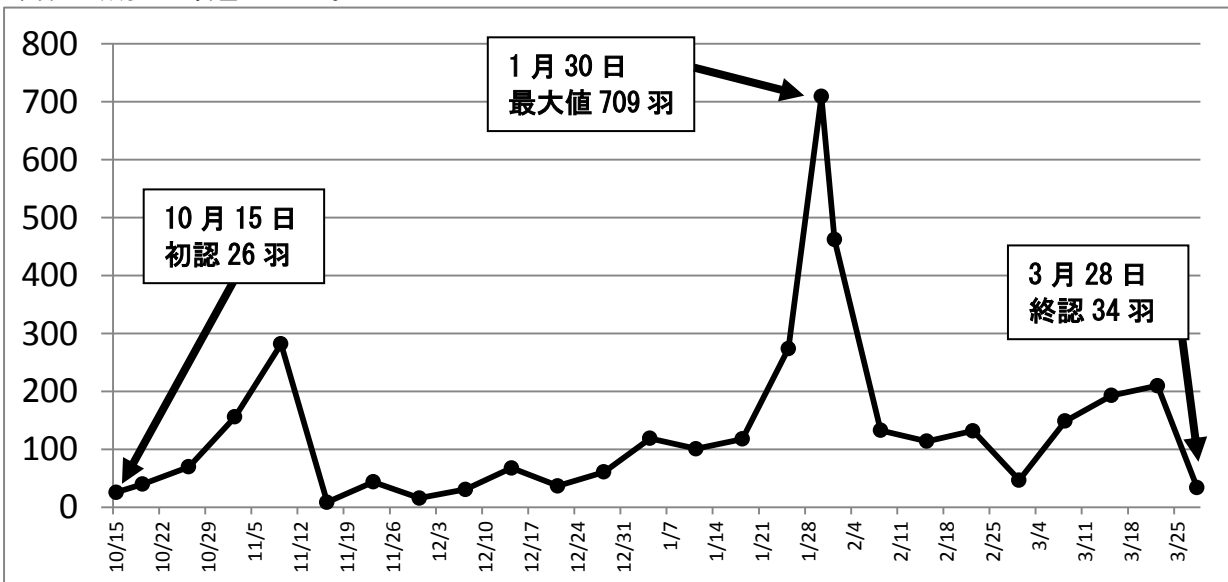
なかなか出会えない鳥ですが是非、ヨシ原の中を望遠鏡で探してみてはいかがでしょうか。

2013年度のコハクチョウの動向

2013年度のコハクチョウの飛来状況をグラフにまとめました。

10月15日に初飛来し、11月10日以降は安来の田んぼに水が張られ、コハクチョウが安来へねぐらに移したため、飛来数が激減しています。その後、1月30日に最多数である709羽を記録し、2月1日に北帰行が初確認されました。そして、3月28日が終認でした。

初飛来日と終認日は例年並みでしたが、北帰行の始まりがこれまでに例がないほど早く、これに伴って飛来数のピークも1か月早くなりました。そのため、例年最もハクチョウで賑わう3月上旬にはすでにピークが過ぎてしまいました。このほか、安来の田んぼに水が張られた後の飛来数の減少が顕著でした。



6月のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です

6月14日(土)13:30~15:00

自然観察会「カルガモの親子ウォッチング！」

- 内容：かわいいヒナをたくさん連れて泳ぐカルガモの親子を探して観察します。
- 対象：小学生以上がおすすめ。当日受付
- 持ち物：歩きやすい服装と靴でお越しください。
- 集合：水鳥公園ネイチャーセンター



6月22日(日)10:00~12:00

手作り自然教室「江戸のおもちゃ『紙ツバメ』を作ろう！」

- 内容：江戸時代の玩具で、回すと尾がカラカラと音を立てて回る、紙で作る楽しいツバメのおもちゃです。
- 対象：小学生以上がおすすめ。定員15名・要予約
- 参加費：500円 ※入館料を含めた大人子供一律料金です。
- 集合：水鳥公園ネイチャーセンター



今月のNEWS「佐賀県東与賀の子どもたちと交流！」

4月3日(木)に、佐賀県東与賀地区の小学生~高校生のグループと引率者計38名が来園し、水鳥公園の子どもらサークル、ジュニアリーダーグループの子どもたちと交流しました。

東与賀地区の子どもたちは、有明海の干潟で活動しています。そこで、有明海を代表する魚である、生きたムツゴロウとワラスポを持ってきてくれて、水鳥公園の子どもたちの関心を集めていました。お互いの普段の活動発表やクイズで親睦を深め、中学生同士がメールアドレスの交換をしている様子も見られました。

今度は、7月に水鳥公園の子どもたちが東与賀地区へ行って、有明海の自然を案内してもらう予定です。



2014年3月29日~5月12日に見つかった野鳥

キジ、サカヅラガン、(コブ)ハクチョウ、ツクシガモ、オシドリ、カヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、加ガモ、オガガモ、シマアジ、コガモ、ササガモ、キツノハシロ、スズガモ、ミヅイ、カイツブリ、ハジカイツブリ、キジバト、カウ、アオガ、ダイゼキ、コサギ、チュウサギ、ハラサギ、クイナ、ハシ、オガハシ、タケリ、ムナグロ、コサドリ、クサギ、オオハシシギ、チュウシヤクシギ、ホウロクシギ、ツルギ、コアオハシシギ、アオハシシギ、タカハシシギ、キアハシシギ、ソノハシシギ、イソギ、ハマギ、ユカガモ、ズクロカモ、カモ、セグロカモ、クロハラアジサシ、シガラ、ヒバ、チュウビ、ハイロチュウビ、ハイタカ、オオタカ、カケシ、ハヤブサ、エズ、ヒバリ、ツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エゾムシクイ、オオヨシキリ、セウ、コムケリ、ハシロカラス、ハブカラス、ヨロハ、ツグミ、ジヨウビ、スズメ、ハシロ、カワビ、ホシ、アサ

合計:77種類 ※下線太字の鳥は注目の鳥、()の鳥は外来種です。

お申し込み・お問い合わせ

米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665

TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間

4月~10月 9:00~17:30

11月~3月 8:30~17:30

(土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料

高校生以上 70歳未満:310円(年間パスポート 1540円)

中学生以下および70歳以上:無料

●休園日

毎週火曜日および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)